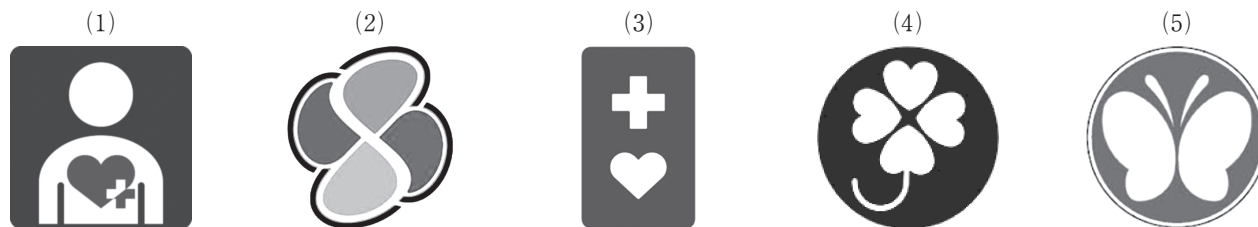


## 令6 高等学校福祉 (5枚のうち1)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

I 次の(1)～(5)は、福祉に関わりのあるマークである。マークの名称として適切なものを、あとのア～コから、マークの説明として適切なものを、あとのa～eからそれぞれ1つずつ選んで、その符号を書きなさい。



【マークの名称】

- |           |          |              |           |          |
|-----------|----------|--------------|-----------|----------|
| ア 聴覚障害者標識 | イ ヘルプマーク | ウ オストメイトマーク  | エ 高齢運転者標識 | オ 耳マーク   |
| カ オレンジリボン | キ 筆談マーク  | ク ハート・プラスマーク | ケ 身体障害者標識 | コ うさぎマーク |

【マークの説明】

- a 普通自動車を運転することができる免許を受けた70歳以上の方が、身体機能の低下によって運転に影響を及ぼすおそれがある場合、運転する車に表示する。
- b 義足や人工関節を使用している人、内部障害のある人、妊娠初期の人など外見だけでは支援や配慮が必要だと分からない人が、周囲の人に配慮を必要としていることを知らせるために表示する。
- c 準中型自動車や普通自動車を運転することができる免許を受けた方で、政令で定める程度の聴覚障害のあることを理由に当該免許に条件を付されている方が、運転する車に表示する。
- d 身体内部に障害があることを示し、周囲の人の理解を得るために表示する。
- e 普通自動車を運転することができる免許を受けた方で、肢体不自由であることを理由に当該免許に条件を付されている方が、運転する車に表示する。

II 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

Aさん(48歳・男性)は、25歳のときに、a統合失調症を発症した。「いつも監視されている」「組織からの通信が聞こえる」などと訴えることや、興奮して暴れること、自傷行為もあるため、b精神科に入院し、8年間にわたる入院生活を過ごした。退院後は、半年間は両親と一緒に生活した。自立した生活を送りたいという本人の強い意志を尊重し、両親と離れてひとりで生活することにしたが、c金銭管理については不安があるため、社会福祉協議会の福祉サービスを利用している。最近は、日常生活において、d身じたくが十分にできなくなってきており、生活支援員によるサポートも受けている。

1 下線部aについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 陰性症状として適切なものを、次のア～オから2つ選んで、その符号を書きなさい。  
ア 幻覚      イ 妄想      ウ 意欲低下      エ 記憶力低下      オ 感情の平板化
- (2) 2020(令和2)年の厚生労働省「患者調査」における「傷病分類別にみた施設の種類別推計患者数」について、統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害による入院患者数として適切なものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。  
ア 0.6万人      イ 1.2万人      ウ 5.1万人      エ 14.3万人      オ 23.6万人
- (3) Aさんは、障害者手帳の申請をした。Aさんが申請した手帳の障害等級の判定基準は1級から何級までと定められているか、書きなさい。また、手帳の交付主体を書きなさい。
- (4) 精神障害は、外因性、心因性、内因性に大別される。Aさんの場合は、どれに該当するか書きなさい。
- (5) 統合失調症に関する説明として適切なものを、次のア～オから3つ選んで、その符号を書きなさい。  
ア 人口のおよそ1%の割合で発症するといわれており、青年期に好発する。  
イ 前兆が見られず、突然発症するとされている。  
ウ 陰性症状は、急性期に最も顕著にみられる。  
エ 急性期には、家族の負担も大きくなるため、レスパイトケアの観点も必要となる。  
オ 代表的な症状として、認知機能障害がみられる。

2 下線部bについて、Aさんのように「自傷他害のおそれ」を要件に、入院させることを何というか書きなさい。また、その入院を規定する法律名を書きなさい。

3 現在使われている精神障害の国際的な診断基準として、DSM以外にあと1つ何があるか書きなさい。

## 令6 高等学校福祉 (5枚のうち2)

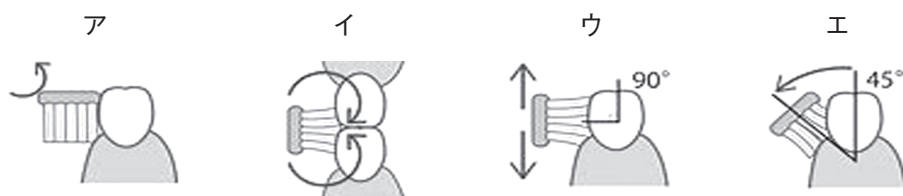
(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

4 下線部 c について、次の問いに答えなさい。

- (1) 金銭管理の支援を受けるにあたって、Aさんが利用している福祉サービスの事業名を書きなさい。
- (2) (1)の福祉サービスの根拠となる法律名を書きなさい。

5 下線部 d について、次の問いに答えなさい。

- (1) 生活支援員が、Aさんの身じたくの支援を行った。立ち上がりや足先に力を入れやすくなるようにAさんの足の爪を切った。この爪の切り方の名称を書きなさい。
- (2) 生活支援員が、Aさんの歯磨きをスクラビング法で行った。スクラビング法の歯ブラシの毛先の当て方として適切なものを、次のア～エから1つ選んで、その符号を書きなさい。



- (3) Aさんは、数日間同じ服を着ていたため、生活支援員が着替えを促した。人は汗以外にも常時、呼吸や皮膚から水分を排出している。これを何というか書きなさい。

III 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

Bさん(21歳・男性)は、交通事故による頭部外傷が原因で、高次脳機能障害を発症した。現在、一般企業への就労に向けて、障害福祉サービスを利用している。利用当初は、注意力の低下で作業を間違えることが多かったが、作業手順書の確認をして練習を行い、作業の間違いは減少している。月に数回、些細なことで固執し、感情を爆発させてしまうことがある。

1 下線部 a について、次の問いに答えなさい。

- (1) 高次脳機能障害の原因疾患として適切でないものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。  
ア 脳梗塞    イ 脳炎    ウ 低酸素脳症    エ くも膜下出血    オ 認知症
- (2) Bさんが、日常生活や社会生活に制約があると診断された場合に対象となる障害者手帳の名称を書きなさい。
- (3) この障害に対する相談支援について規定した法律名を書きなさい。
- (4) この障害に対する専門的な相談支援、関係機関との支援ネットワークの充実等を行う都道府県が指定する機関名を書きなさい。
- (5) 高次脳機能障害についての説明として適切なものを、次のア～オから3つ選んで、その符号を書きなさい。  
ア 脳血管疾患を原因とする高次脳機能障害のある40歳以上の者は、介護保険制度の申請が可能である。  
イ 高次脳機能障害を発症したことについて、本人に病識があることが多い。  
ウ 高次脳機能障害の症状により、就労や日常生活に支障が生じる場合があるが、何もできないわけではない。  
エ 高次脳機能障害による展望記憶の障害がみられる。  
オ 高次脳機能障害によって、計画を立てることが得意になる。

2 下線部 b について、Bさんに該当する訓練等給付の種類の名を書きなさい。

3 下線部 c について、このような行動障害の名称を書きなさい。

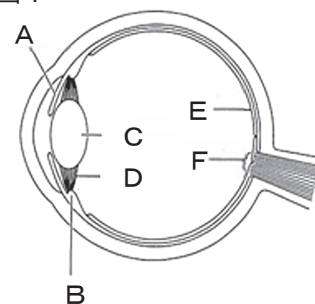
IV 次の事例を読んで、あとの問いに答えなさい。

Cさん(56歳・女性)は、網膜色素変性症により、5年前に、身体障害者手帳2級を取得している。最近、急激に視力の低下や視野障害が進んでいる。会社の配慮で続けてきた自宅でのパソコンを使った事務の仕事もほとんど見えないため、できなくなってきた。今後については、同じ会社で仕事を続け、月に数回は、ガイドヘルパーを利用して、趣味のライブ鑑賞や日帰りキャンプに出かけることを希望しており、自宅での生活も続けていきたいと考えている。

1 下線部 a について、次の問いに答えなさい。

- (1) 網膜を示しているものを図1のA～Fから、網膜の働きとして適切なものを次のア～オからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。  
ア 反射により目を保護する    イ ピントを合わせる    ウ 光の量を調節する  
エ レンズの役目を果たす    オ 光を電気信号に換えて脳に伝達する
- (2) 視細胞のうち、明暗を感知する細胞名を書きなさい。
- (3) 網膜色素変性症の症状は、単眼性、両眼性のどちらの疾患であるか書きなさい。

図1

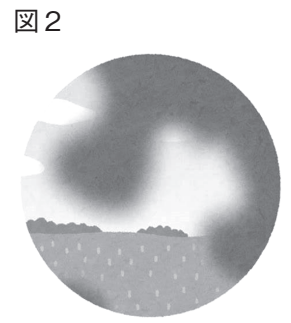


## 令6 高等学校福祉 (5枚のうち3)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

- (4) 図2のように見える視野障害の種類の名稱として適切なものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 中心暗点      イ 視野狭窄      ウ 近視      エ 乱視      オ 半盲



- 2 下線部bについて、次の問いに答えなさい。

- (1) 身体障害者福祉法において、身体障害者障害程度等級表に視覚障害は1級から何級までと定めているか書きなさい。
- (2) 視覚障害者が道路を歩くときに使用する用具の名稱を書きなさい。また、その用具は歩行時路面の確認や衝突防止以外にどのような役割を持つのか、簡潔に書きなさい。
- (3) Cさんは在宅でパソコンを使った仕事が続けられるよう「視覚障害者用パソコン」を準備することにした。「視覚障害者用パソコン」の特徴を簡潔に書きなさい。
- (4) 視覚障害者が使用する点字に対して、紙に書かれた文字や印刷された文字を何というか書きなさい。

- 3 下線部cについて、視覚障害のために移動に著しい困難のある障害者等に対して、移動に必要な情報を提供するとともに移動の支援を行う福祉サービスとして適切なものを、次のア～オから1つ選んで、その符号を書きなさい。

ア 行動援護      イ 自立訓練      ウ 同行援護      エ 通所介護      オ 自立生活援助

- V 睡眠・休養の支援について、次の問いに答えなさい。

- 1 夕方から深夜にかけて下肢を中心として「むずむずする」「痛がゆい」「じっとしていると非常に不快」といった異常な感覚が出現する、高齢者がかかりやすい睡眠障害の原因となる疾患名を書きなさい。
- 2 眠りが浅く、途中で何度も目が覚める不眠症状の名稱を書きなさい。
- 3 次の表1はベッドメイキングの手順(ひとりで行う場合)を示したものである。表中の(①)～(⑤)に入る語句として適切なものを、あとのア～コからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

表1

手順	内容
1	使用する順番にリネン類をそろえる。
2	窓を開けて換気する。また、介護従事者が動きやすいようにベッド周りの(①)を確保する。
3	ベッドの(②)がかかっていることを確認し、介護従事者の腰への負担を考えて、ベッドの高さを介護従事者の身長に合わせる。
4	ベッドの(③)を確認する。左右の長さを均等にするために、ベッドの(③)とマットレスパッドの(③)を合わせて広げる。同様に、シーツの(③)とベッドの(③)を合わせ、シーツの片側を広げ、下に垂らす。
5	シーツの(④)側をマットレスの下にしっかり入れこむ。
6	(④)側に「三角コーナー」をつくる。そして、足元のコーナーにも同様に三角コーナーをつくる。
7	側面(中央部)に垂れたシーツをマットレスの下に入れる。
8	(防水シーツがある場合)防水シーツを広げ、マットレスの下に入れこむ。反対に移動して、手順6～8を行う。
9	枕を枕カバーに入れる。掛け布団を掛け布団カバーに入れる。この際、布団の端とカバーの端をきちんと合わせ、布団がカバーのなかで(⑤)よう注意する。

ア 中心      イ 膝      ウ 頭      エ たるまない      オ 移動空間  
カ ストッパー      キ 照明      ク 足      ケ 端      コ たるむ

- 4 次の文章を読んで、文中の(①)～(⑤)に入る語句として適切なものを、あとのア～オからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

シーツが崩れていたり、しわがあつたりすると、寝心地が悪くなるだけでなく、(①)の発生原因にもなることから、ポイントを押さえて適切な方法でシーツを敷くことが重要である。崩れにくい敷シーツを作成するポイントには、「接触面積が(②)こと」「接触面に(③)がないこと」「シーツの(④)が重なり合うこと」「シーツを引くときは弾性変形の性質を利用して(⑤)方向に強く、(④)方向には軽く整える程度にすること」である。

ア 折り目      イ 大きい      ウ バイアス      エ 隙間      オ 褥瘡

## 令6 高等学校福祉 (5枚のうち4)

(解答はすべて、解答用紙に記入すること)

5 次の表2はベッドと布団の長所及び短所を示したものである。表中の(①)～(⑤)に入る語句として適切なものを、あとのア～コからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。ただし、同じ記号には同じ語句が入る。

表2

	ベッド	布団
長所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・床との空間があるため、(①)がこもらない。</li> <li>・音や(②)が直接伝わらない。</li> <li>・起き上がり動作や立ち上がり動作がしやすい。</li> <li>・車いすやポータブルトイレへの(③)を行いやすい。</li> <li>・体位変換を行いやすい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・折りたたんで収納できるため、部屋を広く使用できる。</li> <li>・(④)の危険や不安がない。</li> </ul>
短所	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ベッドの置き場所が必要となり、部屋が狭くなる。</li> <li>・床からの高さがあるため、(④)の危険や不安がある。</li> <li>・布団に慣れている人にとって、不安感や恐怖感がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・床との空間がないため、(①)がこもりやすい。</li> <li>・音や(②)が直接伝わる。</li> <li>・起き上がり動作や立ち上がり動作時の負担が大きい。</li> <li>・介護者は低い位置での介護になり、負担が大きく、(⑤)などを起こしやすい。</li> </ul>

ア 移乗      イ 転落      ウ 湿気      エ 安全      オ 腰痛  
 カ 腹痛      キ 乾燥      ク 安楽      ケ 振動      コ 創傷

VI 生徒が介護実習を行っている実習施設に、担当教員として巡回指導をすることになった。次の問いに答えなさい。

- 1 実習施設において、生徒が左片麻痺のある要介護者に対し、図に示す状況で食事介助を行っていた。その様子を見て、この介助方法についてあなたはどのような指導を行うか、理由を踏まえてわかりやすく説明しなさい。
- 2 生徒から「介護現場では介護の手順や方法を分かっていないと役に立たない。授業では、病気の特徴や症状を学んだが、介護職がなぜ病気について学ぶ必要があるのか」と質問を受けた。あなたはどのように答えるか、わかりやすく説明しなさい。
- 3 生徒から「要介護者によっては、閉じられた質問(クローズド・クエスチョン)も有効だと施設の実習指導者からアドバイスをもらったが、どのような場面で活用すれば良いのか分からず、困っている」と相談を受けた。あなたはどのように答えるか、わかりやすく説明しなさい。



VII 学習指導要領(平成30年告示)の教科福祉について、次の問いに答えなさい。

- 1 科目「社会福祉基礎」の目標について、文中の(①)～(⑩)に入る語句として適切なものを、あとのア～コからそれぞれ1つ選んで、その符号を書きなさい。

福祉の見方・考え方を働かせ、実践的・(①)な学習活動を行うことなどを通して、社会福祉の向上に必要な基礎的な(②)・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 社会福祉について体系的・(③)に理解するとともに、関連する(④)を身に付けるようにする。
- (2) 社会福祉の展開に関する(⑤)を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ(⑥)な根拠に基づいて創造的に(⑦)する力を養う。
- (3) 健全で(⑧)な社会の構築を目指して(⑨)、福祉社会の創造と発展に主体的かつ(⑩)に取り組む態度を養う。

ア 系統的      イ 協働的      ウ 資質      エ 科学的      オ 持続的  
 カ 体験的      キ 課題      ク 解決      ケ 自ら学び      コ 技術

2 科目「介護実習」について、次の問いに答えなさい。

- (1) 指導項目について、次の(①)、(②)に入る適切な語句を、それぞれ書きなさい。

[指導項目]

- (1) (①)な介護の場における実習      (2) (②)を理解するための継続した実習

- (2) 内容の取扱いにおいて、[指導項目](1)については、どの科目と関連付けて指導するか、科目名を書きなさい。

## 令6 高等学校福祉解答用紙 (5枚のうち5)

総計		

I	(1)	名称		(2)	名称		(3)	名称		(4)	名称		(5)	名称	
		説明			説明			説明			説明				
II	1	(1)		(2)		(3)	等級		(4)	交付主体					
		(4)			(5)										
	2	入院名		法律名											
	3		4	(1)		(2)									
5	(1)		(2)		(3)										
III	1	(1)		(2)											
		(3)		(4)											
		(5)		2		3									
IV	1	(1)	網膜		働き		(2)								
		(3)		(4)											
	2	(1)	(2)	用具名		役割									
		(3)													
(4)		3													
V	1		2												
	3	①		②		③		④		⑤					
	4	①		②		③		④		⑤					
	5	①		②		③		④		⑤					
VI	1														
	2														
	3														
VII	1	①		②		③		④		⑤					
		⑥		⑦		⑧		⑨		⑩					
	2	(1)	①		②		(2)								

I		

II		

III		

IV		

V		

VI		

VII		

# 令6 高等学校福祉模範解答 (5枚のうち5)

総計	200

I	(1)	名称	ク		(2)	名称	エ		(3)	名称	イ		(4)	名称	ケ		(5)	名称	ア		
		説明	d			説明	a			説明	b			説明	e			説明	c		
II	1	(1)	ウ、オ		(2)	エ		(3)	等級	3級		交付主体	都道府県知事または指定都市市長								
		(4)	内因性				(5)	ア、エ、オ													
	2	入院名	措置入院			法律名	精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（精神保健福祉法）														
	3	ICD（国際疾病分類）			4	(1)	日常生活自立支援事業（福祉サービス利用援助事業）			(2)	社会福祉法										
III	1	(1)	オ		(2)	精神障害者保健福祉手帳															
		(3)	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（障害者総合支援法）						(4)	高次脳機能障害支援拠点機関											
		(5)	ア、ウ、エ		2	就労移行支援			3	社会的行動障害											
IV	1	(1)	網膜	E		働き	オ			(2)	杆体細胞										
		(3)	両眼性			(4)	イ														
	2	(1)	6級	(2)	用具名	白杖		役割	周囲に視覚障害があることを伝える役割												
		(3)	音声パソコンとも呼ばれ、パソコン自体は通常市販されているものであり、画面上に表示されているデータを音声化するソフトや拡大表示するソフトをインストールして使用する。（ネット上のニュースの読み上げやワープロの音声説明などの機能がある。）																		
V	1	レストレスレッグス症候群（むずむず脚症候群）				2				中途覚醒											
		3	①	オ	②	カ	③	ア	④	ウ	⑤	エ									
	4	①	オ	②	イ	③	エ	④	ア	⑤	ウ										
	5	①	ウ	②	ケ	③	ア	④	イ	⑤	オ										
VI	1	要介護者が左片麻痺であるため、要介護者の患側（左側）が下になると患側（左側）に食べ物が集まりやすく、食べ物が停滞し誤嚥する危険があるため、介護者は要介護者の健側（右側）に座り、健側（右側）から介助を行うように指導する。																			
		介護職が病気に関しての知識を理解しておくことで、要介護者の老化や病気の症状の変化に気づくことができるからである。要介護者を理解し、生活課題を明確にすることで適切な支援が行え、要介護者の生活全体を維持・回復することができるからであると説明する。																			
		話すことが要介護者にとって負担な場合、要介護者との信頼関係が築けていない場合などに活用すると良い。閉じられた質問は具体的な内容を引き出すきっかけの問いかけとして活用できることを説明する。																			
VII	1	①	カ		②	ウ		③	ア		④	コ		⑤	キ						
		⑥	エ		⑦	ク		⑧	オ		⑨	ケ		⑩	イ						
	2	(1)	①	多様			②	個別ケア			(2)	介護総合演習									

I	20

II	46

III	24

IV	33

V	36

VI	12

VII	29